

避難所生活にも男女共同参画の視点を！

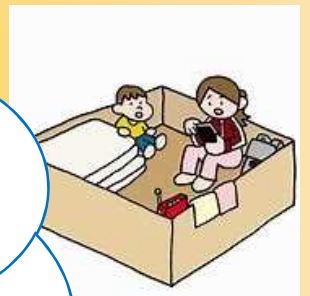
みんなが安心して過ごせる 避難所運営をするために！

なぜ、男女両方の視点が必要なの？

●避難所生活に必要な配慮・環境は男女で異なります。

着替え場所の確保や生理用品・衛生用品の確保、
さらに性犯罪の被害を出さない工夫が必要です。

男女それぞれの立場で「何が必要か」「何に困っているか」
を把握し、避難所運営をしていく上で運営組織に
少なくとも3割以上の女性がいることが大切です。



●日頃から衛生・栄養・育児・介護などの知識・
経験が豊かな女性がいることで、他の女性からの
相談がしやすくなり、乳幼児、子ども、妊産婦、
高齢者、障がい者等が必要とすることへの対応を
充実することができます。



〈発行〉 東上総地域
千葉県男女共同参画地域推進員 会議

私たち地域推進員は、茂原市・勝浦市・いすみ市・一宮町・睦沢町・長生村・
白子町・長柄町・長南町・大多喜町・御宿町において、各自治体と共同して、
男女共同参画社会の形成 を目指しています。

避難所運営のポイントは…

ポイント1 避難所の責任者には、男女両方が入るようにしましょう。



男性が中心となる避難所運営委員会の課題

- 被災者の半数を占める女性特有の要望が反映されにくい。
- 栄養・衛生・育児・介護などの経験や知識が反映されにくい。
- 障がい者・要介護者・高齢者などの要望が反映されにくい。

男女双方の視点を反映し、いろいろな立場の人の要望に対応することができます！

ポイント2 女性の仕事、男性の仕事と決めつけず、どの役割班でも性別が偏らないようにしましょう。

食事作り・片付け、清掃等の担当が、特定の性別や立場の人に偏らない。
できる人が、できることを、
できるだけする。



相談窓口や物資配布係は、男性も女性も担当になりましょう。

ポイント3 女性や子育て家庭に配慮した環境にしましょう。

- ☐ 居住スペースの間仕切り
- ☐ 女性専用スペースの設置（更衣室・授乳室・化粧室）
- ☐ 異性の目につかない物干し場の設置
- ☐ 女性用品が受け取りやすい配布体制
- ☐ トイレの安全な場所への設置とパトロールの実施
- ☐ 女性相談窓口の設置
- ☐ 子どもの遊び場や勉強するスペースの確保
- ☐ 乳幼児連れの親専用スペースの確保 など



ポイント4 誰もが安全で安心と思える避難環境をつくりましょう。

プライバシーを確保する間仕切り



夜間の照明設置

防犯パトロールの実施



トイレ・更衣室・入浴施設が
安心して使用できる環境づくり

安心・リラックスできる個室の確保

- ・乳幼児のいる家族向け
- ・単身女性や母子家庭向け
- ・介助・介護が必要な家庭向け
- ・感染症の人の看護向け



DV（身体的暴力・暴言など）、
セクハラ、性暴力、虐待の防止
女性と子どもにだけの注意喚起
ではなく、「みんなで守ろう」
という意識の醸成が大切です。

ポイント5 たくさんの人のニーズや情報を集めましょう。

避難所には、
いろいろな人がいます。

妊産婦 乳幼児 子ども
高齢者 外国人
LGBT（性的少数者）
女性 男性 障がい者
難病やアレルギーの人
介護や看護が必要な人
など

- ・いろいろな立場の人が運営に関わる。
- ・リクエスト票やみんなの意見箱により要望を集める。
- ・支援を必要とする要配慮者・多様な人々のニーズを集める。

床での寝起きは
とても大変。





- ☐ 高齢者・障がい者の方には、
室内トイレを優先して使ってもらう。
- ☐ 屋外トイレは、安全で行きやすい場所に設置する。（夜間の照明）
- ☐ 男女別に分け、数は女性用のトイレ数を多くする。（目安は3倍）
- ☐ 介助が必要な人、LGBT（性的少数者）の人が使える多目的トイレを設置する。
- ☐ 防犯ブザーを設置する。 ☐ 夜間の見回りをする。

避難所チェックシート 「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」（内閣府）より

- ☐ 管理責任者には男女両方を配置している。
- ☐ 自治的な運営組織の役員に女性が3割以上参画している。
- ☐ 食事作り・片付け、清掃等の負担が、特定の性別や立場の人に偏っていない。
- ☐ 女性用品（生理用品、下着等）は女性担当者が配布している。
- ☐ 女性や子育て・介護中の家庭の要望や困りごとを聞き取り、運営に反映している。
- ☐ 避難者からの不安や困りごとを受けられる相談窓口や意見箱が設置されている。
- ☐ 就寝場所や女性専用スペース等の巡回警備がされている。
- ☐ 防犯ブザーやホイッスルが配布されている。
- ☐ 感染症対策（手洗い・消毒・マスク）がされている。
- ☐ トイレの使用方法・汚物の処理などの衛生対策がされている。
- ☐ 調理手順の表示や食品の管理、主要なアレルギーの有無の表示、残食の廃棄が徹底されている。
- ☐ 間仕切りや部屋を用意し、プライバシーに配慮したスペースが確保されている。
- ☐ 乳幼児のいる家庭、単身女性や女性だけの家庭、介助・介護が必要な家庭、子どもや女性用スペースが確保されている。
- ☐ バリアフリーを考慮し、安全なトイレ、入浴施設が設置されている。
- ☐ 部屋の表示や掲示物は、やさしい日本語やふりがながふられている。



みんなが安心して過ごせる**避難所運営**をするために

互いの違いを認め、互いを尊重しましょう。